留学だより vol.2

こんにちは!17期の近藤です。小石川生のみなさん、行事週間は楽しかったですか??私はすでに来年の1年ぶりに参加できる行事週間が待ち遠しいです。 今回は私の学校生活について書いていきたいと思います。

Westwood High School

grade 9th-12thまでの生徒が通っていて全校生徒は3500人ほど、日本の高校とは規模からすべてが違います。生徒が先生のいる教室まで移動したり、学校の敷地内に入るときは必ず銃規制のためのセキュリティ検査を通ったり…まだまだたくさんありますが、この辺にしておきます。友達にもよく日本の学校はどんな感じなの?と聞かれますが、違いがありすぎてこの話になると必ず質問攻めになります。



この高校のスクールカラーは青とオレンジで、生徒たちのことはWarriorsと呼びます。たくさんのスポーツチームがありますが、どのチームのチーム名もWestwood Warriorsで統一されていて団結感があり、アメリカの高校のシステムはすごく気に入っています!

時間割

1.Innovation, Design & Production

日本の授業で例えるのなら情報のような授業です。ただ、アプリで立体図形を描いたり、スクラッチのようなプログラミングを考えたりしています。

2. Physical Science

物理という科目名ですが、物化生地すべてやります。今は化学で原子や核について勉強していて、中1か中2の時に習った化学の基礎を復習している気分ですごく不思議です。

3. Prevention and Care of sports injuries

スポーツでケガをした時の対処法についての授業です。今は体の動きの名称や骨の名前など、体について1から学ぶところから始まりました。日本語なら分かるのに英語になるとどの名称も初耳の単語ばかりでこのクラスはダントツ1番で難しく感じでいる授業です。

4. PE activities

体育ですが体育着はありません。指定された色で運動できるものであれば何を着てもOK。アクセサリーを付けていても、髪の毛をおろしていても先生は何も言いません。これが日本との差に1番驚かされた授業でした。

5.MYP IB World History

世界史の授業です。初回のユニットは宗教についてでグループでのプレゼンも行い、初のアメリカでのプレゼンだったのでとても緊張しましたが、なんとか上手くできたのでよかったです。

6. MYP IB Sophomore English

日本の国語と同じで、英語を英語で学びます。初めは語根(root word)についての授業だったのでまだ何とかついていけていますが、リーディングなどが始まった時についていけるかが不安です。

7. Beginning Jewelry

オリジナルの指輪やネックレス、キーチェーンを作るクラスです。ただただ金属を加工して、自分だけのオリジナルのものをデザインして作れるので、1番楽しくて好きな授業です!

8. Culinary arts

家庭科と似ていますが、料理についてだけを学ぶ授業です。1週間に1回ペースでクッキングの時間があり、それ以外の時間では料理に関連する注意事項などについて学んでいます。

これが私の時間割です。月木は1.3.5.7限を、火金は2.4.6.8限を1授業92分・休み時間6分で受けます。また水曜日は1-8限まですべての授業を1授業30分で受けて13時過ぎに帰宅します。校舎がすべて1階建てで敷地がものすごく広いのですが、2コマの授業は道路を渡らないと校舎にたどり着くことができず、毎日必死に歩いて(小走り)教室移動をしています。



日本とアメリカの学校の違いで驚いたことシリーズ

1.トイレに行くためにはHall passというパスが必要

まず休み時間にはトイレのカギが全てロックされてしまうため、トイレに行く選択肢はありません。つまり授業中に行くしかないのですが、授業中に行くとしても1度に廊下に出ていい生徒の人数が制限されていて、パスを先生から貰わないと教室を出てはいけないため、そう簡単にはいけませんでした。

2.最後の授業が終わると一瞬で学校から人がいなくなる

放課後に学校に残るという文化はありません。最終授業の終了のベルが鳴った瞬間、あっという間に学校内から人の気配がなくなります。(もちろん部活がある人もいますが)

3.授業中に何を食べてもOK

ガムを噛んでいる人はもちろん、持ってきたお菓子やご飯を食べている人もたくさんいますが、 先生は何も言いません。

4.成績や出欠席についてすべて見られるアプリがある

このアプリがあることで常に自分の学習状況などが把握できています。自分の成績が今何なのか、提出物の提出状況や評価もすべて見ることができるため、このシステムは日本の学校でも導入してほしいシステムナンバー1です!

Spiritlineの様子



毎週金曜日はVarsityのフットボールの試合があります。 Super HeroやBlue out, Pink out, Neon Nightなどと毎週異なるテーマが設定されていて、在校生はそれに似合う恰好をして来ると最初の500人は無料で入れるという制度があります。ただ私はフィールドで応援しなければいけないため、生徒サイドには行けません。本当に楽しそうすぎるので、1回は行ってみたかったなと思っています。

右の写真はチームメイトが支えているボードの上で腕立て伏せを22回した時の写真です。試合中にタッチダウンで得点が決まると、その時点の得点分、誰かが腕立て伏せをします。通常なら応援に来ている生徒の中から私たちが選ぶのですが、この時はなぜかコーチに私が推薦され私がやることになりました。この日は私にとって人生初のGame dayだったので、最高の思い出になりました!



最近の朝練では大会に向けての練習をしています。この1年間で4つ大会があるのですが、そのうち1つのアリゾナ州立1番を決める大会は、私が留学生であることと、持っているF-1ビザの関係から出れないことになりました。残念な気持ちでいっぱいですが、帯同はするのでみんなの応援を頑張ろうと思います。



最後に...

アメリカに来て2ヶ月が経ったこと正直信じられません。朝練や金曜日の夜のGame dayも授業も少しずつすべてが私の日常になってきました。この9月は行事週間の羨ましさと戦ってきた1ヶ月でしたが、楽しく過ごすことができました!

あと少しで秋休み、ディズニー楽しみです!次回はHocoの様子と、ディズニー旅行について書こうと思います。それではまた1か月後に留学を読んでいただけると嬉しいです。

P.S. 3分の1をずっと書き終えられずにいたので送るのが遅くなってしまいました。ごめんなさい...